

— 令和 4 年度 —

安芸市教育委員会

自己点検・評価関係資料



安芸市教育委員会

令和 5 年 12 月

令和4年度安芸市教育委員会議案一覧

議案番号	件 名	提出日
議案第1号	令和4年度安芸市奨学金貸与者の選考について	R4. 4. 22
議案第2号	令和4年度安芸市一般会計補正予算（第2号）について	R4. 5. 27
議案第3号	安芸市教育研究所運営委員の委嘱について	R4. 5. 27
議案第4号	安芸市教育支援センター運営委員会委員の委嘱について	R4. 5. 27
議案第5号	社会科副読本評価問題編集委員の委嘱について	R4. 5. 27
議案第6号	安芸市立歴史民俗資料館運営委員の委嘱について	R4. 5. 27
議案第7号	安芸市文化財保護審議会委員の委嘱について	R4. 5. 27
議案第8号	安芸市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の委嘱について	R4. 5. 27
議案第9号	安芸市社会教育委員及び安芸市公民館運営審議会委員の委嘱について	R4. 5. 27
議案第10号	安芸市学童保育所条例の一部を改正する条例について	R4. 6. 24
議案第11号	安芸市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償支給条例の一部を改正する条例について	R4. 8. 26
議案第12号	令和4年度安芸市一般会計補正予算（第4号）について	R4. 11. 25
議案第13号	令和3年度安芸市教育委員会自己点検・評価について	R4. 11. 25
議案第14号	安芸市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について	R5. 1. 27
議案第15号	令和4年度安芸市一般会計補正予算（第5号）について	R5. 2. 24
議案第16号	令和5年度安芸市一般会計予算について	R5. 2. 24
議案第17号	令和5年度安芸市教育行政方針の承認について	R5. 2. 24
議案第18号	安芸市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則について	R5. 3. 24
議案第19号	安芸市学校給食費に関する規則について	R5. 3. 24
議案第20号	安芸市立小学校及び中学校の施設の開放に関する規則の一部を改正する規則について	R5. 3. 24
議案第21号	安芸市教育支援委員会規則について	R5. 3. 24

2(款)総務費 1(項)総務管理費 10(目)市民会館費

【事業名】 市民会館施設管理費					【担当課名】 生涯学習課 生涯学習係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
9, 203	87	9, 290	0	8, 805				1, 760	7, 045
【主な費用概要】					【事業内容】				
				(節名称)	(金額)	芸術文化の振興及び生涯学習推進の拠点となる大ホール及び会議室の貸館業務を行った。 1. 会館使用の許可及び使用料の徴収に関すること。 2. 会館の管理運営に関すること。			
会計年度任用職員報酬				報酬	3, 577				
会計年度任用職員期末手当				職員手当等	638				
光熱水費				需用費	2, 178				
施設管理委託				委託料	780				
舞台控室トイレ改修工事				工事請負費	710				
【事業効果】									
1. 大ホールを中心に、市の主要文化事業の開催や市民各層の芸術文化活動の拠点となり、会館としての機能を果たした。									
2. 各種研修会等が開催され、文化の向上、福祉の増進など生涯学習の充実が図られた。									

3(款)民生費 1(項)社会福祉費 6(目)社会福祉施設費

【事業名】 隣保館管理運営事業					【担当課名】 生涯学習課 市民館 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
8, 676	588	9, 264	0	8, 228		5, 460			2, 768
【主な費用概要】					【事業内容】				
運営審議会委員・会計年度任用職員報酬				(節名称) 報酬	(金額) 3, 574	1. 基本事業として、相談活動、人権啓発、市税等の受入、交流・イベント、その他 (施設の利活用、自主防災組織等との協働) 事業を行った。 2. 特別事業として、デイサービス事業、地域交流事業を実施した。			
各教室講師報償費				報償費	981				
光熱水費他				需用費	2, 304				
床ワックスかけ清掃業務他委託				委託料	399				
隣保館連絡協議会他負担金				負担金補助及び交付金	95				
【事業効果】									
福祉の向上や人権啓発の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、地域に密着した生活上の各種相談事業をはじめ、地域住民の健康相談や同和問題をはじめとする人権課題の啓発、また地域交流促進事業による硬筆教室等の開催及び西浜公民館・自主防災組織と協働で地域活動を総合的に行い、地域住民の福祉の向上につながった。また、コンディショニング講座は運動指導士による健康講座で、周辺地域からの参加もあり、交流しながら楽しく健康づくりができた。さらに、「秋祭りこども神輿」「三世代交流もちつき」などの行事の実施で三世代の交流や、地域行事を子どもたちに伝承することができた。									

10(款)教育費 1(項)教育総務費 1(目)教育委員会費

【事業名】 教育委員会事務費					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
2, 137	0	2, 137	0	2, 103					2, 103
【主な費用概要】					【事業内容】				
				(節名称)	(金額)				
教育委員他報償				報酬	1, 992	1.教育委員会の開催 (委員4名、定例会12回・臨時会3回)			
教育委員会外部評価委員会委員報償				報償費	27	2.外部評価委員会の開催 (委員3名、2回)			
安芸郡市町村教育委員会連絡協議会負担金				負担金補助及び交付金	84				
【事業効果】									
教育行政の基本方針や重要事項を審議するため教育委員会及び外部評価委員会を開催し、教育の機会均等、教育水準の維持向上、地域教育の振興を図った。									

10(款)教育費 1(項)教育総務費 2(目)事務局費

【事業名】 教育委員会事務局事務費					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
10,482	△ 2,921	7,561	0	6,032	3,625	79		8	2,320
【主な費用概要】			(節名称)	(金額)	【事業内容】				
会計年度任用職員報酬			報酬	2,639	・教育委員会事務局の経費				
会計年度任用職員期末手当			職員手当等	492	・ICT支援員2名の経費				
教育委員会事務局消耗品費他			需用費	610	・メール配信システム使用料				
メール配信システム使用料他			使用料及び賃借料	574	・各負担金、補助金の支払い				
通学用ヘルメット購入費補助金他			負担金補助及び交付金	326					
教育・保育給付交付金等の返還金			償還金利子及び割引料	523					
【事業効果】									
教育委員会事務局の事務の効率的な運営がなされた。 ICT支援員の配置により、学校現場からの相談体制や実務的な支援を図り、情報教育の推進を図った。									

10(款)教育費 1(項)教育総務費 3(目)育英事業費

【事業名】 育英事業費					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
5,460	900	6,360	0	4,716				1,800	2,916
【主な費用概要】			(節名称)	(金額)	【事業内容】				
学校図書購入			需用費	3,816	1.学校図書館図書については、各学校へ配当した上で購入したもの。				
奨学資金貸付金			貸付金	900	2.奨学資金は、大学生2名、高専・専修学校生1名に対して貸付した。				
【事業効果】									
1.児童生徒が読書活動を通じて豊かな人間性や感性、読解力などを育むことができるよう、学校図書館図書の一層の充実が図られた。									
2.奨学資金貸付によって教育機会の均等を図った。									

10(款)教育費 1(項)教育総務費 4(目)教育指導費

【事業名】 教育指導事業					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
5, 151	76	5, 227	0	3, 339					3, 339
【主な費用概要】			(節名称)	(金額)	【事業内容】				
校内研修会等講師報償費			報償費	356	・校内研修等の開催				
校内研修会等講師旅費			旅費	36	・指導書・教材の購入				
教師用指導書・教科書購入他			需用費	521	・研究団体等への補助				
校外学習バス借上料他			使用料及び賃借料	1, 441					
安芸市教育研究会補助金他			負担金補助及び交付金	985					
【事業効果】									
校内研究に係る条件整備や研修を保障することにより、教職員の意欲及び資質向上を図るとともに児童生徒の基礎学力や体力の伸長につながった。 体験活動などの校外学習を実施することによって、児童の学習理解を深めることにつながった。 コロナ禍により制限はされたものの、水泳記録会(通信制)を実施する等、児童の体力向上・健全育成のための学校体育に取り組んだ。 教師用指導書や指導用教材を購入し、教育内容の充実を図った。									

【事業名】 教育支援センター運営費					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
1, 202	28	1, 230	0	1, 085					1, 085
【主な費用概要】					【事業内容】				
(節名称) (金額)									
教育支援センター運営委員報酬					1.教育支援センター(ふれあい教室)の開催				
報酬					通室届(小学生8名・中学生8名) 197日 延べ724人通学				
教育支援センター運営委員旅費					2.不登校児童生徒実態調査の実施				
旅費					3.学校及び関係機関との協力、連携				
消耗品費、光熱水費他									
需用費									
電話料、公用車保険料他									
役務費									
モバイルWi-Fiレンタル料他									
使用料及び賃借料									
【事業効果】									
学校、家庭、関係機関との連携の中で、不登校の児童生徒の実態に即した適切な支援と指導を行い、学校生活への復帰や自立を促した。									

【事業名】 ALT招致事業					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
13, 305	△ 500	12, 805	0	12, 382					12, 382
【主な費用概要】					【事業内容】				
(節名称)				(金額)	将来、国際社会で活躍する人材を育成するため、ALT3名を招致し、中学校における実践的な英語学習や小学校における外国語活動に取り組む。				
A L T 報酬				11, 570					
研修旅費				19					
A L T 用教科書・指導書他購入				29					
新規者国内オリエンテーション委託				43					
ラミネーター他購入				38					
外国青年招致事業負担金				683					
【事業効果】									
ALTが市内小中学校を巡回訪問することによって、外国語や外国の文化に興味関心を持たせるとともに、それぞれの発達段階に応じた実践的な授業を実施することで外国語の学力向上と定着を図った。									

【事業名】 スクールカウンセラー配置事業					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
1, 351	0	1, 351	0	1, 051					1, 051
【主な費用概要】 スクールカウンセラー報償費 文具購入					【事業内容】 市費で対応するスクールカウンセラーを安芸中学校に1名配置したことに加えて、県費対応のスクールカウンセラーとして全校とふれあい教室への対応として4名配置されている。 (相談延べ件数 2,134件)				
【事業効果】 人間関係構築の課題や不登校及びその傾向にある児童とその保護者に対し、専門家としての見地から適切に相談活動を行うことができた。 保護者からの面談要請も増加傾向にあり、子育てや学校教育への安心感が高まっている。 校内支援会に参加し、専門的知見をもとに児童の特性や支援の仕方等についての助言で、個別の指導計画に基づく継続的な支援を行うことができた。 発達障害の疑いのある児童生徒について、医療機関へ相談する前段に保護者が気軽に相談できるシステムのひとつとなっている。									

【事業名】 特別支援教育支援員配置事業					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
31, 997	△ 5, 650	26, 347	0	25, 351					25, 351
【主な費用概要】 会計年度任用職員報酬 会計年度任用職員期末手当 会計年度任用職員費用弁償					【事業内容】 市内小中学校9校(下山小学校以外)に特別支援教育支援員18名を配置し、障害を持つ児童生徒の支援体制の充実を図った。				
【事業効果】 特別な配慮を必要とする児童生徒への早期からの一貫した支援のため、支援員と教員が連携し、個々の心身の発達や障害の状態について共通理解のもと、適切な指導のあり方を検討することで、一人ひとりの教育的ニーズに対応した。									

【事業名】 スクールソーシャルワーカー活用事業					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
4,746	0	4,746	0	4,388		4,388			0
【主な費用概要】 スクールソーシャルワーカー報償費 文具購入					【事業内容】 県からの委託事業として、社会福祉士等の専門的な知識を有するスクールソーシャルワーカー3名を配置し、市内小中学校及び各保育所を訪問している。 (小中学校訪問 307回 1,441時間、保育所訪問 119回 312時間) ・拠点校 安芸第一小学校、安芸中学校、清水ケ丘中学校				
【事業効果】 日々の支援活動や校内支援委員会、随時のケース会等を通じて学校関係者(管理職・養護教諭・担任・支援員等)やスクールカウンセラー等と緊密に連携を図り、課題を抱える児童や保護者からの相談、家庭訪問等を行うことによって、経済面や生活環境への改善についての情報提供や保護者との関係づくりや相談者への気持ちにより添い、粘り強く信頼関係を構築し、課題解決に努めた。 就学前の幼児が円滑に入学できるように保育所に定期的に訪問することで、子どもの様子を早期に把握し、小学校へつなげることができた。									

【事業名】 到達度把握推進事業					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
1,028	0	1,028	0	949					949
【主な費用概要】 総合学力調査委託					【事業内容】 学年に応じた学力調査を実施した。 小1～3 国語・算数 小4～6 国語・算数・理科 中1 国語・数学・理科・社会 中2.3 国語・数学・理科・社会・英語				
【事業効果】 児童生徒の学力の実態や課題、生活実態との関連等から分析したデータ結果から、各学校の課題が明らかになり、学習指導の充実・指導方法の工夫改善に活かすことができた。 調査結果から児童生徒一人ひとりの学力や学習状況を把握することができ、個々の学力定着及び学力向上の取り組みに活用した。 各学年の経年分析を効果的に活用しながら授業改善に向けて組織的に取り組んだ。									

【事業名】 地域教育振興支援事業					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
6,832	201	7,033	0	6,508		3,209			3,299
【主な費用概要】					【事業内容】				
(節名称) (金額)									
ふれあい教室指導員・支援員他報酬					1.不登校児童生徒支援事業				
報酬					ふれあい教室開催、指導員等の報酬等(指導員2名、支援員1名、相談員1名)				
ふれあい教室指導員等期末手当					2.未来を切り拓く、たくましい人材育成事業				
職員手当等					保幼小中高連携コーディネーター報酬、講演会講師謝金他				
講師報償費					3.夢・志を育む支援事業				
報償費					算数・数学科スーパーバイザー講師謝金他				
講師旅費他					英検4技能検定(GTEC)の実施(中学2年生)				
旅費									
消耗品費、燃料費									
需用費									
GTEC委託(スコア型英語テスト)									
委託料									
【事業効果】									
1.不登校児童生徒支援事業では、個々の特性や特徴に合わせ、きめ細やかな対応や指導を行い、学校・家庭・関係機関・地域と連携することによって、学校生活への復帰や将来の社会的自立の基盤づくりを図った。									
2.未来を切り拓く、たくましい人材育成事業では、保幼小中高連携コーディネーターを配置し、研修会等を通じて校種間での連携を深め、円滑かつ適切な引継ぎ、協働の推進を図った。									
3.夢・志を育む支援事業では、算数・数学科スーパーバイザー講師招聘による公開授業研究会の実施や、英語4技能検定による学力定着調査を実施し、授業の資質向上や授業改善に取り組んだ。									

【事業名】 学校図書館読書環境整備事業					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
3,064	15	3,079	0	2,754					2,754
【主な費用概要】					【事業内容】				
(節名称) (金額)									
学校図書館支援員報酬					清水ヶ丘中学校に学校図書館支援員を1名配置し、学校図書館の環境整備、図書館の利活用及び読書週間の定着を促進している。				
報酬					統合中学校に向け学校図書の管理をシステム化する。				
学校図書館支援員期末手当									
職員手当等									
学校図書館支援員費用弁償									
旅費									
図書ラベル他消耗品費									
需用費									
学校図書館システム導入委託									
委託料									
【事業効果】									
図書の分類、レイアウト、ブックカバーの装丁や修理を行うとともに、学校行事や季節に合わせた壁面飾り、新着コーナーを設ける等、子どもたちが読書に親しむきっかけづくりを行った。									
既存学校図書の精査を行い、安芸中学校との統合を見据え、購入図書・廃棄図書等の調整を行い、円滑な移行に向け図書システムへのデータ登録を進めた。									

【事業名】 放課後等学習支援事業					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
13, 896	△ 1, 500	12, 396	0	11, 802		7, 867		3, 900	35
【主な費用概要】					【事業内容】				
放課後等学習支援員報償費					授業中の児童の見取りや学習支援、放課後、夏季休暇等を活用した加力学習指導として、支援員21名を配置し、延べ7,974時間の対応を行った。 ・実施校 小学校6校(伊尾木・川北・土居・井ノ口・安芸第一・穴内)、中学校2校				
【事業効果】									
学力面に課題を抱える児童生徒に、つまづきに早期に対応した補充学習や学習機会を提供し、学力の底上げを図られた。									

【事業名】 地域学校協働本部事業					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
2, 816		2, 816	0	2, 022		1, 348			674
【主な費用概要】					【事業内容】				
地域コーディネーター・講師報償費					地域学校協働本部協議会の開催、事業の実施を通じて、地域の方による学習指導や児童の見守りの体制づくりを行った。				
消耗品費					・実施校 全小中学校10校				
ボランティア保険料他									
【事業効果】									
学校・家庭・地域がそれぞれの役割と責任を自覚しつつ、地域全体で教育に取り組む体制づくり及び地域の活性化を図った。 地域の方による、水泳、書写などの指導により、教員の働き方改革につなげた。									

【事業名】 家庭・教育・福祉連携推進事業					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
2,730	22	2,752	0	2,630	753	376			1,501
【主な費用概要】				(節名称)	(金額)	【事業内容】			
連携マネージャー、講師報酬				報酬	2,014	特別支援教育地域連携推進マネージャーを1名配置し、特別教育支援員等に対する研修の実施や学校訪問による校内支援会への参加や担任への児童に沿った支援の助言(教材貸出しやソーシャルスキルトレーニングの方法紹介)、個別の指導計画等作成時のサポートを行った。 ・学校等訪問164回、担任面談26回、新ミーティング67回、研修会の開催1回 ・通級指導教室設置に向けた取組			
連携マネージャー期末手当				職員手当等	393				
連携マネージャー費用弁償、講師旅費				旅費	157				
教材図書購入他				需用費	66				
【事業効果】									
特別支援教育地域連携マネージャーを配置することによって、特別な配慮を必要とする児童生徒の支援者に対する助言や研修の実施により、質的向上を図り、切れ目のない支援体制作りが推進した。 福祉関係機関との連携により、切れ目のない支援体制作りがさらに進んだ。									

【事業名】			教育研究所管理運営費		【担当課名】					学校教育課 学校教育係		(単位:千円)	
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳								
					国	県	地方債	その他	一般財源				
3, 269	37	3, 306	0	2, 922						2, 922			
【主な費用概要】			(節名称)	(金額)	【事業内容】								
教育研究所長報酬			報酬	1, 660	1.教育相談活動								
教育研究所長期末手当			職員手当等	311	2.教育研究所運営委員会の開催(4回)								
委員報償費			報償費	101	3.臨時的任用教員研修、新任教員フィールドワーク研修の実施 研究協力校への補助(3校)								
教育研究所長費用弁償他			旅費	140	4.アウトリーチ型スクールカウンセラーの派遣								
消耗品費・印刷製本費			需用費	267	5.社会科副読本改訂編集委員会の開催(7回)								
研究協力校補助金			負担金補助及び交付金	270									
【事業効果】													
1.保護者の困り感を聞くことで、教育支援センターへの通室や他関係機関へ繋げるなど、児童生徒の居場所づくりに務めた。													
2.毎月全小中学校を訪問し、不登校児童についての情報共有を行った。													
3.学校との連携により、研究推進のサポートや取組みを市全体へと発信し、他校の実践にも活かされた。													
4.学校の要請に応じ、OR型SCを派遣し、児童生徒の観察やカウンセリングまたは、保護者のカウンセリング等を行い、困り感に寄り添ったアドバイスをを行った。													

10(款)教育費

2(項)小学校費

1(目)学校管理費

【事業名】 要保護・準要保護児童就学奨励費(給食)					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
6,926	0	6,926	0	5,729					5,729
【主な費用概要】					【事業内容】				
学校給食費の援助費					認定者117名に対して学校給食費の援助を行った。				
【事業効果】									
経済的な理由から就学困難な児童に対し学校給食費を援助し、義務教育の円滑な実施に寄与した。									

【事業名】 校務支援員活用事業					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
7,012	△ 2,358	4,654	0	4,554		2,659			1,895
【主な費用概要】					【事業内容】				
校務支援員報酬					小学校4校(安芸第一、土居、井ノ口、川北)に校務支援員を1名ずつ配置(1日6h程度)し、				
校務支援員期末手当					教員の専門性を有しない業務(コピー・教材づくり・電話対応・データ入力・集計作業など)を担うことで教員の業務負担の軽減を図った。				
校務支援員費用弁償									
【事業効果】									
教員が本来の教育活動に専念できるよう、児童への指導や教材研究等に注力できる体制づくりが推進された。									

【事業名】 小学校管理費<<繰越含む>>					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
81,378	42,065	123,443	35,200	83,880	11,360	291	4,900	468	66,861
【主な費用概要】 学校技能員給料 各校の消耗品費、光熱水費、修繕料他 電話使用料他 電気設備・消防設備・プール等保守委託 安芸第一小学校プール改修他工事他 サッカーゴール、机・イス他購入					【事業内容】 ・学校技能員10名の配置 ・学校施設の維持管理 ・学校管理備品の整備・更新				
【事業効果】 児童の安全確保と安心して学べる学校環境の維持管理を図った。 新型コロナウイルス感染症対策等の補助金を活用し、コロナ禍でも継続して学習できる環境整備を図った。									

10(款)教育費 2(項)小学校費 2(目)教育振興費

【事業名】 要保護・準要保護児童就学奨励費(学用品)					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
4,499	0	4,499	0	3,290					3,290
【主な費用概要】 学用品費等の援助費					【事業内容】 認定者117名に対して学用品費等の援助を行った。 (新入学用品費、学用品費、修学旅行費、校外活動費、PTA会費等)				
【事業効果】 経済的な理由から就学困難な児童に対し学用品費等を支援し、義務教育の円滑な実施に寄与した。									

【事業名】 小学校情報教育整備事業					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
39,020	23	39,043	0	37,561	20,040				17,521
【主な費用概要】 パソコン機器周辺機器購入 通信回線・プロバイダー使用料他 ネットワーク保守委託 学習系端末リース・ソフト等使用料 教員用校務用パソコン他購入 校務支援システム運用保守負担金					【事業内容】 ・校内通信ネットワーク整備に係る維持管理 ・校務系パソコンの更新 ・校務系システムの運用保守負担金				
【事業効果】 情報化社会に対応できる人材を育成するため、学校のICT環境を整備することにより、情報教育の推進及び教員の業務改善を推進した。インターネット、教育用ソフトウェアの活用した多様な授業展開により、児童の理解度の向上につながった。校務支援システム、文書収受システム等の導入により校務処理の効率化を図っている。									

【事業名】 小学校教育振興事務費					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
22,227	0	22,227	0	20,284	427			10,200	9,657
【主な費用概要】 各校の教材費等消耗品費 ピアノ調律費他 デジタル教科書ライセンス使用料他 楽器等教材備品購入 電子黒板12台購入					【事業内容】 ・教育活動に必要な教材や備品等の整備				
【事業効果】 安芸市の将来を担う人材を育成するため教育設備等の充実が図られた。									

10(款)教育費 3(項)中学校費 1(目)学校管理費

【事業名】 要保護・準要保護生徒就学奨励費(給食)					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
5,076	0	5,076	0	3,217					3,217
【主な費用概要】 (節名称) (金額)					【事業内容】				
学校給食費の援助費 扶助費 3,217					認定者74名に対して学校給食費の援助を行った。				
【事業効果】									
経済的な理由から就学困難な生徒に対し学校給食費を援助し、義務教育の円滑な実施に寄与した。									

【事業名】 中学校管理事務費《繰越含む》					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
22,624	2,976	25,600	1,800	22,547	2,840			271	19,436
【主な費用概要】 (節名称) (金額)					【事業内容】				
学校技能員給料 給料 3,036					・学校技能員2名の配置				
各校の消耗品費、光熱水費、修繕料他 需用費 9,034					・学校施設の維持管理				
電話使用料他 役務費 1,969					・学校管理備品の整備・更新				
電気設備・消防設備・プール等保守委託 委託料 3,701									
部室倉庫使用料・AEDリース料 使用料及び賃借料 749									
顕微鏡他購入 備品購入費 2,336									
【事業効果】									
生徒の安全確保と安心して学べる学校環境の維持管理を図った。									
新型コロナウイルス感染症対策等の補助金を活用し、コロナ禍でも継続して学習できる環境整備を図った。									

【事業名】 中学校建設事業≪繰越含む≫					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
1, 617, 238	404	1, 617, 642	495, 160	997, 523	436		982, 900		14, 187
【主な費用概要】					【事業内容】				
				(節名称)	(金額)	安芸市の次世代を担う中学生の命を守るため、津波浸水想定区域外に新たに移転統合する中学校を建設し、安全に安心して学べる教育環境を整備する。			
一般職給				給料	8, 419				
職員手当等				職員手当等	5, 131				
統合中学校新築工事監理他委託				委託料	26, 500				
統合中学校敷地造成工事（繰越分）				工事請負費	199, 023				
統合中学校周辺道路交通安全対策工事（繰越分）				工事請負費	1, 463				
統合中学校新築工事				工事請負費	749, 587				
【事業効果】									
統合中学校の令和6年4月開校を目指し、敷地造成工事を完了し、新築工事に着手・実施した。									

10(款)教育費 3(項)中学校費 2(目)教育振興費

【事業名】 要保護・準要保護生徒就学奨励費(学用品)					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
10, 238	0	10, 238	0	5, 684					5, 684
【主な費用概要】 (節名称) (金額)					【事業内容】				
学用品費等の援助費 扶助費 5, 684					中学生認定者74名に対して学用品費等の援助を行った。 (新入学用品費、学用品費、修学旅行費、校外活動費、PTA会費、部活動費等)				
【事業効果】									
経済的な理由から就学困難な生徒に対し学用品費等を支援し、義務教育の円滑な実施に寄与した。									

【事業名】 中学校情報教育整備事業					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
15,385	30	15,415	0	14,951	8,933				6,018
【主な費用概要】					【事業内容】				
(節名称) (金額)									
パソコン機器周辺機器購入 需用費 117					・校内通信ネットワーク整備に係る維持管理				
通信回線・プロバイダー使用料他 役務費 518					・校務系パソコンの更新				
ネットワーク保守委託 委託料 978					・校務系システムの運用保守負担金				
学習系端末リース・ソフト等使用料 使用料及び賃借料 4,005									
教員用校務用パソコン他購入 備品購入費 8,816									
校務支援システム運用保守負担金 負担金補助及び交付金 517									
【事業効果】									
情報化社会に対応できる人材を育成するため、学校のICT環境を整備することにより、情報教育の推進及び教員の業務改善を推進した。インターネット、教育用ソフトウェアの活用した多様な授業展開により、生徒の理解度の向上につながった。校務支援システム、文書収受システム等の導入により校務処理の効率化を図っている。									

【事業名】 中学校教育振興事務費					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
19,262	△ 6,363	12,899	0	11,820				1,600	10,220
【主な費用概要】					【事業内容】				
			(節名称)	(金額)					
各校の教材費等消耗品費			需用費	3,284	・教育活動に必要な教材や備品等の整備				
芸西中学校教育委託			委託料	2,131	・芸西中学校への教育委託				
デジタル教科書ライセンス使用料他			使用料及び賃借料	523	・部活動への活動補助				
共同学校事務室空調設備設置工事			工事請負費	1,089					
電子黒板2台、教材備品購入			備品購入費	1,839					
中学校部活動補助金			負担金補助及び交付金	2,890					
【事業効果】									
安芸市の将来を担う人材を育成するため教育設備等の充実が図られた。									

10(款)教育費

4(項)社会教育費

1(目)社会教育総務費

【事業名】 社会教育総務事務費					【担当課名】 生涯学習課 生涯学習係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
5, 227	△ 693	4, 534	0	4, 005				189	3, 816
【主な費用概要】					【事業内容】				
(節名称) (金額)									
生涯学習学級講師報償費					1. 学習機会の拡充(夏季大学講座、各種団体の育成)				
市展審査員・補助員・運営委員報償費					・生涯学習講座(夏季大の振替) 12月3日(土) 講師:伊沢拓司 来場者374名				
市展表彰記念品(トロフィー)制作費					・生涯学習学級の開設 8学級 77講座 延べ664名参加				
生涯学習(夏季大学)講座講師委託					2. 芸術文化活動の推進・支援(市展、文化協会活動の支援)				
市展業務委託(小中作品貼付・受付)					3. 各種事務局運営(文化協会、社会教育連絡協議会)				
					4. 成人式運営 令和5年1月3日開催 出席者110名/対象者141名				
【事業効果】									
1. 生涯学習講座(夏季大中止に伴う振替講座)では、市民各層の見識を広め、知識と教養を高めることができた。									
2. 安芸市美術展覧会では、芸術への創作意欲を高め、観賞することにより、心豊かな人づくりを進めることができた。また、小中学生には美術教育の一指針となった。									
3. 生涯学習学級では、特色ある学習を深めることができた。									

【事業名】 童謡の里づくり推進事業					【担当課名】 生涯学習課 生涯学習係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
11, 540	△ 1, 382	10, 158	0	9, 373				7, 594	1, 779
【主な費用概要】					【事業内容】				
(節名称) (金額)									
童謡コンサート関連 印刷製本費					弘田龍太郎生誕130周年記念事業を実施した。				
童謡曲碑修繕					・童謡コンサートを、10月10日(月・祝)に開催(来場者452名)				
童謡コンサート委託					・童謡曲碑音声ガイド装置を改修				
童謡曲碑音声ガイド改修委託					・童謡曲碑音声ガイドの音源を市内小中学生等の歌声やナレーションに変更				
童謡曲碑音声ガイド音源制作委託					・童謡曲碑の清掃及び塗り直し等の修繕を実施				
【事業効果】									
弘田龍太郎生誕130周年記念事業を実施することで、童謡を通じた安芸らしさあふれる地域文化の醸成が図られた。									

【事業名】 放課後児童対策事業					【担当課名】 生涯学習課 生涯学習係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
48,793	2,233	51,026	0	45,167	14,218	13,524			17,425
【主な費用概要】					【事業内容】				
(節名称)				(金額)					
安芸学童保育所支援員・補助員報酬				報酬	7,321	1. 学童保育所の開設(校区:安芸第一小、川北小、土居小、井ノ口小)			
安芸学童保育所支援員・補助員期末手当				職員手当等	602	2. 長期休暇時の校区外児童の受入れ			
学童保育運営委託				委託料	27,803	3. 井ノ口学童保育所整備工事			
井ノ口学童保育所整備工事				工事請負費	2,409	4. 安芸・土居学童保育所空調整備工事			
安芸・土居学童保育所空調整備工事				工事請負費	1,474				
【事業効果】									
放課後の保育に欠ける児童を預かることにより、親が安心して働ける環境をつくり、児童の健全育成が図られた。									

【事業名】 文化財保存事業					【担当課名】 生涯学習課 文化財係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
3, 711	1, 131	4, 842	0	3, 954		9		80	3, 865
【主な費用概要】 (節名称) (金額)					【事業内容】				
五藤家安芸屋敷旧管理人室修繕 需用費 374					・文化財の保護(指定文化財・史跡等の巡視パトロール、東部文化財保護連絡協議会他)				
安芸城跡内清掃委託 委託料 830					・埋蔵文化財の調査と保存				
五藤家安芸屋敷樹木剪定委託 委託料 1, 335					・天然記念物の保存(伊尾木洞のシダ群落の巡視)				
看板設置委託 委託料 249					・地域伝統文化の保存と継承				
					・安芸城跡の保存、整備、活用				
					・文化財保護意識の普及と啓発(文化財史跡めぐり)				
【事業効果】									
郷土の歴史的資料や文化財の巡視、調査、保護、保存、普及啓発を行うことで、住民の文化財保護意識が高まった。									

【事業名】重要伝統的建造物群保存地区事業《繰越含む》					【担当課名】生涯学習課 文化財係				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
9,062	△ 495	8,567	0	6,615	3,088	1,107			2,420
【主な費用概要】					【事業内容】				
土居廓中保存地区まちなみ保存修理指導委託			委託料	508	・伝統的建造物群保存地区保存審議会の開催(3回開催)				
伝統的建造物群保存地区保存補助金			負担金補助及び交付金	1,237	・まちなみ保存相談(対面、電話、メール)				
(修理・修景事業)					・保存地区内の修理・修景事業(正門修景1件、門扉修景1件)				
野村家住宅主屋修理設計委託			委託料	4,752	・一般公開している野村家住宅の調査・修理に向けた設計業務				
【事業効果】									
土居廓中地区が重要伝統的建造物群保存地区に選定されたことにより、先人達が築いてきた地区の歴史的風致や固有の景観を後世に継承していく大きな原動力となっている。									
地区内の伝統的建造物等修理事業を行い、往時の建物を保存・復元することで、保存地区全体の景観を保存することができた。									
一般公開の武家屋敷の修理によって、見学者の安全確保及び老朽化・破損部の維持修繕、本格的な修理の実施に向けた資料収集につながった。									

【事業名】埋蔵文化財発掘調査事業					【担当課名】生涯学習課 文化財係				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
4, 576	545	5, 121	0	4, 564					4, 564
【主な費用概要】					【事業内容】				
消耗品費			(節名称) 需用費	(金額) 450	・瓜尻遺跡調査指導委員会開催(1回開催)				
瓜尻遺跡出土木製品保存処理委託			委託料	1, 430	・瓜尻遺跡出土木製品保存処理実施				
パソコン2台購入			備品購入費	393	・遺物の整理、記録				
【事業効果】									
整理・記録作業を進め、国史跡指定に必要な報告書を作成する。									

【事業名】 美術館管理運営費					【担当課名】 生涯学習課 文化財係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
8, 291	994	9, 285	0	8, 328				423	7, 905
【主な費用概要】					【事業内容】				
(節名称)				(金額)	・第40回安芸全国書展(27都道府県、1,107点、入賞入選640点) ・第19回安芸全国書展高校生大会(21都道府県52校、604点、入賞入選180点) ・安芸全国書展歴代最高賞受賞作品展 ・常設展示(収蔵作品の展示)、第6回童謡の書展 ・作品展(いの町・安芸市・三原村連携交流プロジェクト 土佐の伝統をつなぐ) ・貸館業務(3展覧会)				
書道美術館パンフレット印刷製本費他				需用費 182					
光熱水費				需用費 1, 687					
展示ケースガラス戸修繕				需用費 400					
男子トイレ壁修繕				需用費 325					
警備委託				需用費 449					
【事業効果】									
安芸市書道振興協議会と連携して一般、高校生と幅広い層の書道作品の展示会等を開催することで、書道文化振興及び次世代育成につながった。 「書道の里・あき」をPRし、書道文化への関心を高めた。 入館者数は3,717人で前年と比べて979人増加した。									

10(款)教育費			4(項)社会教育費		2(目)公民館費		【担当課名】生涯学習課 生涯学習係			(単位:千円)
【事業名】公民館管理運営費										
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳					
					国	県	地方債	その他	一般財源	
25, 215	2, 048	27, 263	1, 700	24, 256			10, 000	502	13, 754	
【主な費用概要】			(節名称)	(金額)	【事業内容】					
公民館長等報酬			報酬	11, 330	1. 公民館を18館、公民館長及び主事を配置した。10館には活動指導員(公民館長兼務)を配置し、社会教育関係団体の育成及び公民館活動の推進を図った。 2. 公民館を拠点とした各種学級、公民館講座を開設した。 5公民館 32講座 延べ364名参加					
活動指導員期末手当			職員手当等	1, 773						
光熱水費			需用費	5, 048						
通信運搬費			役務費	1, 261						
浄化槽維持管理委託			委託料	1, 840						
【事業効果】										
1. 公民館を中心とした地域活動を支援し、社会教育の促進を図った。また、活動指導員会及び館長主事会での情報交換により、公民館活動の活性化・充実につながった。										
2. 公民館講座では、地域と密着した特色ある学習を深めることができた。										

【事業名】 公民館管理運営費(臨時分)《繰越含む》					【担当課名】 生涯学習課 生涯学習係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
8,960	0	8,960	0	8,952					8,952
【主な費用概要】					【事業内容】				
(節名称)					(金額)				
西ノ島集会所シーソー修繕					需用費 187				
土居公民館遊具設置工事					工事請負費 5,181				
非常用照明取替工事 (5公民館)					工事請負費 953				
穴内公民館玄関庇防水工事					工事請負費 680				
伊尾木公民館卓球台他購入					備品購入費 557				
【事業効果】					施設の修繕を実施した。 施設の備品を購入した。				
施設の利便性の向上及び活用強化を図った。									

【事業名】 地域生涯学習活動補助金					【担当課名】 生涯学習課 生涯学習係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
1,975	0	1,975	0	1,546					1,546
【主な費用概要】					【事業内容】				
(節名称)					(金額)				
地域生涯学習活動補助金					負担金補助及び交付金 1,546				
【事業効果】					市内公民館の運営委員会へ、地域住民自ら参加して地域活動を行うための補助金を交付した。 生涯学習推進事業(各種教室開催等)、地域文化推進事業(文化祭、芸能祭等)、地域づくり事業(清掃活動、研修等)、生きがい促進事業(活動サークル活動等)、ふるさとふれあい事業(公民館まつり等)、青少年健全育成事業(各種教室等)、健康づくり推進事業(地区民運動会、スポーツ大会等)				
地域の特色を生かした各種活動(地域学習・スポーツ活動・文化祭等)への助成を行うことにより、地域住民の連携や生涯学習活動への参加を促進し、地域コミュニティの育成と地域交流の活性化が図られた。									

10(款)教育費		4(項)社会教育費		3(目)図書館費	
【事業名】 図書館管理運営費				【担当課名】 生涯学習課 生涯学習係	
当初予算額		補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費
17,389		700	18,089	0	17,719
財 源 内 訳					
国		県		地方債	
その他		一般財源			
236		17,483			
【主な費用概要】			(節名称)		(金額)
図書館資料購入他消耗品費			需用費		5,218
光熱水費			需用費		2,296
図書館管理運営委託			委託料		8,397
図書館システム保守委託（ソフト・ハード）			委託料		1,447
【事業内容】					
1. 図書館資料の購入及び貸出等 ・団体貸出、公共図書館間の資料相互貸借(借受999冊、貸出69冊)					
2. 図書の紹介(市広報による新刊図書の紹介、「図書館だより」の配布)					
3. 児童、幼児を対象としたお話の会や読み聞かせ会の開催 ・お話の会(童つ子) 12回 延べ参加者数124名 ・ブックスタート 70組の親子に絵本配布及び読み聞かせ(9,10カ月健診時) ・出張読み聞かせ 地域子育て支援センター2回、土居小学校3回					
【事業効果】					
1. 資料展示、お話し会、読み聞かせ等を行い、一般、児童ともに利用者が増加した。 貸出冊数:一般書21,671冊(前年比105.1%)、児童書23,413冊(前年比121.8%)					
2. システムを運用し、事務の合理化、利用者の利便性の向上を図った。					
3. 市に所蔵がない資料について、他図書館から取り寄せ利用者の要望に対応できた。					

10(款)教育費		4(項)社会教育費		4(目)人権教育費					
【事業名】 人権学習事業					【担当課名】 生涯学習課 人権学習係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
549	0	549	0	273					273
【主な費用概要】			(節名称)	(金額)	【事業内容】				
消耗品費			需用費	29	人権啓発・教育事業（行政を含む）を実施した。				
公用車燃料費（地区懇談会用）			需用費	10	・部落差別をなくする運動記念講演会 3名				
プロジェクター用スクリーン購入			備品購入費	40	・安芸市人権教育研究大会 【中止】				
安芸市人権教育研究協議会補助金			負担金補助及び交付金	194	・高知県人権教育研究大会 2名				
					・全国人権教育研究大会 2名				
					・人権地区別懇談会 68名				
					(伊尾木公民館19名、安芸公民館10名、井ノ口公民館14名				
					土居公民館10名、川北公民館7名、東川公民館6名)				
【事業効果】									
「同和問題」「女性」「こども」「高齢者」「障害者」「HIV感染者等」「外国人」「犯罪被害者等」「インターネットによる人権侵害」「災害と人権」「性的指向・性自認」の11項目の人権課題のなかから、令和4年度は「インターネットによる人権侵害」というテーマで人権地区別懇談会を開催し、地域住民の人権意識を高めることができた。インターネットによる誹謗・中傷・いじめが起っていて、色々な危険が潜んでいるということを念頭において利用すること、また、インターネットを使うときも相手の人権を尊重するという事を忘れない事が大切であること、困ったときに相談できる機関があること等の情報を共有することができた。									

【事業名】 地域改善対策進学奨励金給付等事務費					【担当課名】 生涯学習課 市民館 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
137	0	137	0	132		73			59
【主な費用概要】					【事業内容】				
消耗品費			（節名称） 需用費	（金額） 45	奨学資金貸付の支払いに関する事務				
通信運搬費			役務費	87					
【事業効果】									
学校教育と、社会において有為な人材の育成に寄与するための奨学資金について、所得状況による減免を行うことで地域住民の生活の安定や福祉の向上につながった。									

10(款)教育費 4(項)社会教育費 7(目)女性の家費

【事業名】 女性の家管理運営事業					【担当課名】 生涯学習課 人権学習係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
6, 694	425	7, 119	0	6, 761				686	6, 075
【主な費用概要】					【事業内容】				
(節名称) (金額)									
会計年度任用職員報酬					・自己啓発や社会参加のための研修や学習機会の実施及びレクリエーションや健康				
報酬					づくりの機会の提供(登録団体:24団体 391名登録:令和5年3月末現在)				
会計年度任用職員期末手当					・女性の家講座の実施(講座数 8講座、実施回数 44回、参加延人数 418名)				
職員手当等					・安芸市連合婦人会業務				
報償費					・女性の家だより発行(No.99～No.101)				
主催講座講師報償費					・常掲展(ロビー)の開催(10展示、合計538点)				
光熱水費					・女性の家大掃除(12月17日) (各サークル員及び職員:参加者37名)				
需用費									
管理運営委託									
委託料									
安芸市連合婦人会補助金									
負担金補助及び交付金									
【事業効果】									
自己啓発や社会参加のための『研修の場』及びレクリエーションや健康づくり等の『交流の場』として活用されており、女性の福祉増進につながった。									
主催講座においては、利用者のニーズにより令和元年度から始めたズンバ教室、ボクササイズ教室が好評であり健康づくりにつながった。また、本年度からの新たな講座として									
「リズムミックウォーキング教室」、「手話教室」、「マインドフルネス瞑想教室」、「ディスコワールド教室」、「なすマダムと作る料理教室」を開催し、新たな受講者を開拓することができた。									
女性の家利用状況・利用回数 995回 利用延団体数 361団体 利用延人数 11 146名									

10(款)教育費 5(項)保健体育費 1(目)学校保健費

【事業名】 学校保健事務費(小学校・中学校)					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
5, 112	△ 1, 257	3, 855	0	2, 996				4	2, 992
【主な費用概要】					【事業内容】				
(節名称) (金額)									
就学児健診消耗品費他					・フッ素洗口の実施				
需用費					・児童生徒、教職員健康診断の実施				
尿検査・心臓等健診手数料、保険料他					・プール水質検査				
役務費					・特定計量器定期検査				
学校医送迎タクシー使用料他					・スポーツ振興センター共済保険への加入及び給付金の支給				
使用料及び賃借料									
検診用LED照明灯購入									
備品購入費									
高知県学校保健会負担金									
負担金補助及び交付金									
【事業効果】									
健康診断の実施や飲料水等の水質検査等を実施し、病気や感染症を予防することにより、児童生徒の健康維持と健康管理を図った。									

10(款)教育費 5(項)保健体育費 2(目)体育振興費

【事業名】 体育振興事業費・タートルマラソン運営事業費					【担当課名】 生涯学習課 スポーツ振興係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
7,163	△ 1,479	5,684	0	4,351					4,351
【主な費用概要】					【事業内容】				
スポーツ推進委員他報酬			(節名称) 報酬	(金額) 333	1.ニュースポーツの普及や指導者の育成を図るため、スポーツ振興審議会やスポーツ推進委員会を開催している。 2.安芸市体育会や全日本大学女子硬式野球大会、タートルマラソン全国大会(R4特別大会)などへの補助金を支出し、関係団体との連携・協力により各種大会を開催した。 3.「スポーツキャンプのまちづくり」を推進し、合宿団体への補助金を交付。令和4年度は補助金要綱を見直し、スポーツ合宿が行いやすい環境の整備を行った。 4.新型コロナウイルス感染症対策のもと、安芸タートルマラソン特別大会として3年ぶりに開催し、県内在住者380名の出走があった。				
全日本大学女子硬式野球選手権高知大会補助金			負担金補助及び交付金	600					
安芸市体育会補助金			負担金補助及び交付金	1,200					
スポーツ合宿支援事業費補助金 (6校)			負担金補助及び交付金	1,090					
安芸タートルマラソン全国大会補助金			負担金補助及び交付金	800					
【事業効果】									
1.安芸市体育会等の体育組織と連携・協力して、各種大会やスポーツ教室等を開催することで、市民がスポーツに親しむ機会を提供し、スポーツ人口の拡大を図っている。									
2.新型コロナウイルス感染拡大の影響により、安芸市体育祭などの開催自粛が継続された。									
3.阪神タイガース春季キャンプ撤退後の2月に新たに「福山大学硬式野球部」の合宿誘致に繋げることができた。									
4.健康増進や生きがいを見いだす生涯スポーツは「地域総合型スポーツクラブNPO法人来楽部あつきいーな」が主体となりスポーツ教室を開催することで、多様なニーズに対応することができた。									

(1)安芸市体育会主催行事

No.	名 称	開催日	対 象	会 場	備考	参加数
1	第42回 安芸市春季サッカー大会	中止	小学生	NKKグラウンド		
2	第38回 安芸市ビーチボール協会杯	3/5(日)	一般男女	内原野体育館他	9チーム	54
3	第26回 安芸市ふれあいワージボール大会	中止	一般男女	市体育館		
4	令和4年度 安芸市卓球選手権大会	中止	全般	市体育館		
5	第26回 安芸市ラージボール大会	中止	一般男女	市体育館		
6	第33回安芸市体育会 会長杯ソフトテニス大会	3/12(日)	中・高 一般	伊尾木白馬テニスコート	14チーム	28
7	第32回 安芸市ジュニア体操大会	3/12(日)	小学生	市体育館		26
8	第44回安芸市教育長杯 争奪バドミントン大会	中止	一般男女	市体育館		
計						108

(2)第66回安芸市体育祭

No.	名 称	開催日	対 象	会 場	備 考	参加数
1	春季ソフトボール	中止	全般	補助グラウンド		
2	ソフトテニス	6/19(日)	中・高 一般	伊尾木白馬テニスコート	8チーム	16
3	弓 道	中止	全般	市武道館(弓道場)		
4	硬式テニス	中止	一般男女	芸西村憩ヶ丘運動公園		
5	スカッシュバレー	中止	一般男女	市体育館		
6	卓 球(小・中学生)	中止	小・中学生	市体育館		
7	軟 式 野 球	6/25(土)	一般(学生含)	補助グラウンド	3チーム	37
8	グラウンドゴルフ	中止	一般男女	補助グラウンド		
9	バドミントン	中止	一般男女	市体育館		
10	ビーチボールバレー	11/27(日)	一般男女	市体育館他	10チーム	88
11	水 泳	中止	全般	市立安芸中学校プール		
12	バレーボール	中止	全般	市体育館		
13	剣 道	中止	小・中学生	市武道館		
14	ラージボール卓球	中止	一般男女	市体育館		
15	秋季ソフトボール	中止	全般	補助グラウンド		
16	サッカー(小学生)	中止	小学生	NKKグラウンド		
17	陸上	中止	全般	芸西村憩ヶ丘運動公園		
18	バスケットボール(一般)	中止	一般男女	未定		
19	バスケットボール(中学生)	中止	中学生	市立安芸中体育館		
計						141

(3)スポーツ教室等開催

区分	名 称	期 間	回 数	対 象	会 場	備 考	参加者数 (延人数)
主 催	ふれあいワザリースイミング	中止		小学1～3年生	安芸第一小学校プール		0
計			0				0

(4)関係行事

	名 称	開催日	対 象	会 場	備 考	参加数
1	第8回 全日本大学女子硬式野球選手権高知大会	5/14(土)～ 5/15(日)	大学生女子	安芸タイガース球場他	8チーム	206
2	第27回 高知県小学生野球安芸大会	5/28(土)～6/19(日)	小学生	安芸タイガース球場他	26チーム	424
4	第11回龍馬杯争奪西日本小学生野球大会 及び第11回岩崎弥太郎杯交流大会	7/23(土)～7/25(月)	小学生	安芸タイガース球場他	20チーム	400
5	第32回 安芸市長旗中学選抜野球大会	7/10(日) 7/24(日)	中学生	安芸タイガース球場他	12チーム	191
7	ウエスタン・リーグ公式戦 阪神タイガース VS オリックス・バファローズ	9/10(土)～ 9/11(日)	全般	安芸タイガース球場		900
6	四国アイランドリーグ公式戦 高知FD vs 香川OG	9/20(火)	全般	安芸タイガース球場		61
8	第40回 高知県ジュニア体操安芸大会	中止	小学生	市体育館		
9	2022阪神タイガース秋季キャンプ	11/2(水)～ 11/21(月)	全般	安芸市タイガース球場他		16,040
10	安芸タートルマラソン特別大会	12/11(日)	県内在住者 男30・女30才～	図書館前スタート		415
11	第51回 安芸市新年走ろう会	1/1(日)	全般	本町通り～井ノ口通り ～海岸線		81
12	第58回 安芸市寒中水泳	1/1(日)	全般	元気館前海岸		18
14	第43回 新年ビーチボール交歓会	中止	一般男女	市体育館他		
16	第44回 安芸市市民球技大会(ビーチボール)	中止	一般男女	市体育館他		
17	第22回 教育長杯スカッシュバレー大会	2/19(日)	一般男女	市体育館他	11チーム	37
18	第48回 安芸市駅伝競走	3/5(日)	全般	野良時計・僧津廻り	11チーム	66
計						18,839

(5)その他(交流・大会派遣)

	大 会 名	開 催 日	参加者数	開催場所
1	第32回 姉妹都市友好親善スポーツ交流	2/25(土)	51	安芸市
2	県民スポーツフェスティバル2022	9月～11月	—	高知市他
3	第77回国民体育大会 いちご一会とちぎ国体	10/1(土)～10/11(火)	—	栃木県
4	第69回 市町村対抗駅伝競走	延期	—	室戸岬～安芸市
計			51	

(6)スポーツ合宿実績

団体名	区分	期間 始	期間 終	泊数	総宿泊人数
JR北海道硬式野球部	一般	R4.4.12	R4.4.13	—	—
履正社医療スポーツ専門学校	専修学校	R4.5.16	R4.5.22	—	—
大阪レンジャーズヤング	中学生	R4.7.16	R4.7.18	2	80
関メディベースボール学院中等部	中学生	R4.8.8	R4.8.13	—	—
北大阪ボーイズ	中学生	R4.8.14	R4.8.17	3	90
レッドスターベースボールクラブ	中学生	R4.8.18	R4.8.19	—	—
ヤングベースボール・ネットワーク	中学生	R4.8.27	R4.8.28	1	40
福山大学硬式野球部	大学	R5.2.13	R5.2.16	3	101
関西大学硬式野球部	大学	R5.2.25	R5.3.11	16	1,067
大阪商業大学硬式野球部	大学	R5.3.10	R5.3.18	8	677
関西大学北陽高等学校硬式野球部	高校	R5.3.20	R5.3.23	2	144
大阪商業大学高等学校硬式野球部	高校	R5.3.22	R5.3.28	6	343
大阪高等学校硬式野球部	高校	R5.3.28	R5.4.1	4	236
計				45	2,778

10(款)教育費 5(項)保健体育費 3(目)体育施設費

【事業名】 体育施設管理運営費<<繰越含む>>					【担当課名】 生涯学習課 スポーツ振興係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
174,774	△ 89,598	85,176	34,350	42,238			1,700	12,772	27,766
【主な費用概要】					【事業内容】				
(節名称)					(金額)				
市民体育館ほか体育施設維持管理					1.安芸市総合運動場ほか体育施設(体育館、武道館)の適切な維持管理				
安芸市体育館等管理運営委託					2.阪神タイガース秋季キャン受入体制の充実を図るための施設整備、業務委託の実施				
阪神タイガース秋季キャンプ対応委託					3.桜ヶ丘教育センター跡地(571.9㎡)の舗装及び区画線工事				
桜ヶ丘教育センター跡地舗装工事					4.(株)阪神タイガースからの企業版ふるさと納税を総合運動場施設整備基金へ積立				
総合運動場整備基金積立									
【事業効果】									
1.体育施設の維持管理を図りつつ、計画的に修繕・改修を実施することにより、安全・快適に利用できる環境を提供することができている。									
2.阪神タイガース秋季キャンプは、感染症対策を図りながら見学者の受入れを行った。									

○体育施設の利用状況

体育館等施設

施 設 名	利用件数	利用者数
安芸市体育館	413	7,593
清水ヶ丘体育館	70	476
内原野体育館	132	2,108
武道館	169	1,268
学校開放(11校:小9・中2)	1,259	13,245
県立学校開放(桜ヶ丘高)	0	0
白馬テニスコート	77	832
計	2,120	25,522

施 設 名	開館日数	利用者数
安芸市体育館トレーニング室	323	7,840

総合運動場

施 設 名	利用件数	利用者数
タイガース球場	119	5,981
補助グラウンド	49	6,576
補助グラウンドナイター	28	1,577
雨天練習場	8	924
安芸ドーム	62	6,111
計	266	21,169

10(款)教育費 5(項)保健体育費 4(目)学校給食費

【事業名】 学校給食施設管理運営費<<繰越含む>>					【担当課名】 学校教育課 学校教育係 (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
138, 823	8, 116	146, 939	7, 500	138, 216				54, 849	83, 367
【主な費用概要】					【事業内容】				
(節名称) (金額)					小中学校の完全給食を実施した。				
賄材料費、光熱水費、修繕料他					需用費 67, 630				
食品検査、腸内検査手数料他					役務費 1, 178				
調理配送業務委託（給食センター、自校3校）					委託料 63, 330				
給食管理システム他					使用料及び賃借料 1, 333				
井ノ口小給食室給湯配管修繕工事					工事請負費 616				
牛乳保管用冷蔵庫他					備品購入費 748				
【事業効果】					学校給食法に示された7つの目標(健康の保持増進、望ましい食習慣、社交性や協同の精神、生命や自然の尊重、勤労を重んじる態度、食文化への深い理解、食料の生産・流通と消費への正しい理解)の達成を目指し、学校給食を通じた食育を推進した。				
					成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた給食を提供することにより、健康の保持増進、体位の向上を図った。				
					地元食材を献立に積極的に取り入れた地産地消を通し、児童生徒の地元産物への興味・関心・愛着を育んだ。				

10(款)教育費 6(項)教育諸費 1(目)育成センター費

【事業名】 育成センター事業					【担当課名】 生涯学習課 少年育成センター (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
4, 131	179	4, 310	0	3, 879		792			3, 087
【主な費用概要】					【事業内容】				
(節名称) (金額)					1.青少年の健全育成活動の推進				
会計年度任用職員報酬					報酬 1, 009				
スクールガードリーダー報償費					報償費 1, 188				
安芸市子ども会連絡協議会補助金					負担金補助及び交付金 263				
【事業効果】					1.関係団体との連携により、自然体験やスポーツ活動等の各種イベントを開催し、青少年の健全育成に寄与した。				
					参加者数(大人含む):芋の苗植え18名 芋掘り41名 釣り大会約120名 清掃活動61名 凧あげ大会約50名				
					2.子どもたちの見守り活動や補導活動等を行うことにより、犯罪・非行等の抑止効果を高めた。				
					昼間パトロール:1日2回 夜間パトロール:月2回(月1回は警察、学校と合同で) 花火補導:年1回(警察、学校と合同で)				
					スクールガードリーダー(3人)による登下校等の見守り:年88回				
					白ポストの日(毎月月末)に有害図書を回収(ビデオ・DVD:45 雑誌:119)し、健全育成の意識の向上に寄与した。				

【事業名】 放課後こども教室推進事業					【担当課名】 生涯学習課 少年育成センター (単位:千円)				
当初予算額	補正予算額	最終予算額 (流用等含む)	うち 次年度繰越額	決算事業費	財 源 内 訳				
					国	県	地方債	その他	一般財源
4,816	27	4,843	0	3,243		2,129			1,114
【主な費用概要】			(節名称)	(金額)	【事業内容】				
会計年度任用職員報酬			報酬	743	放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用し、子ども達が地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進している。 ・実施拠点:市内9拠点(下山小、伊尾木小・公民館、川北公民館、井ノ口公民館、穴内小・公民館、赤野公民館、本町コミュニティーセンター、第一小、育成センター) ・実施内容:本の読み聞かせ、ゲーム、スポーツ、将棋、折り紙、宿題等				
支援員報償費			報償費	2,004					
講師報償費			報償費	18					
各教室教材費購入他			需用費	272					
広報紙印刷製本費			需用費	70					
支援員保険料			役務費	81					
【事業効果】									
小学校や公民館を活動拠点として、多くの地域の人々の参画により、地域ぐるみで子どもを育む環境を作ることができた。									
開催回数: 下山23回、伊尾木29回、川北31回、井ノ口13回、穴内14回、赤野141回、本町8回、第一小12回、育成センター5回、合計276回									
参加延人数(子ども): 下山27名、伊尾木709名、川北1,115名、井ノ口105名、穴内123名、赤野2,201名、本町80名、第一小126名、育成センター118名、合計4,604名									